

会員の皆様

## 2008 年度 Animal Science Journal インパクトファクター 0.713 に

2008 年度のインパクトファクターが発表されました。日本畜産学会の英文機関誌 *Animal Science Journal* のインパクトファクター は 0.713 となりました。2007 年度は 0.567 でしたので 0.146 の上昇です。

日本畜産学会の学術活動をさらに高めていくために、会員の皆様のさらなるご協力をお願い致します。

- ・ 論文投稿の際、最近 2 年間に発行された *Animal Science Journal* に掲載された論文を引用して下さい。
- ・ *Animal Science Journal* への投稿論文審査を積極的にお引き受けいただき、著者に最近 2 年間に発行された *Animal Science Journal* の論文の引用をすすめて下さい。

*Animal Science Journal* は、日本畜産学会の中心的な学術活動です。多くの皆様のご協力なくしては、この *Animal Science Journal* の発展はありません。今後さらなるご支援、ご協力をお願い致します。

社団法人 日本畜産学会 理事長 甲斐 藏

機関誌編集委員長 内藤 邦彦